

# “いじめ”は、 なぜ繰り返されるのか

—子どもたちのSOSと子どもオンブズの役割・活動—

日時：2012年12月22日(土)14:00~17:00(開場13:40~)

会場：東洋大学白山キャンパス 6号館3階6311教室

\*都営三田線白山駅徒歩5分・千石駅徒歩8分、東京メトロ南北線本駒込駅徒歩8分

主催：子どもの権利条例東京市民フォーラム

■資料代 1000円(学生・18歳以下無料)

東京では都知事選、全国では解散・総選挙が行われるなかで、子ども問題は取り残されています。

今年7月、大津市の中学生自殺(前年10月)が「自殺の練習」といういじめによって引き起こされたのではないかと、というショッキングなニュースから、また「いじめ自殺」問題が噴出しました。この事件以来、品川区立中学校や兵庫県立高校などの相次ぐいじめ自殺事件など、いじめの問題が深刻化しています。今夏、東京都教育委員会が都内の公立学校2184校を対象に実施した緊急調査では、いじめと認知される件数に疑いも含めた総数は1万1507件とされ、都教委は、個々の事例について対応状況をまとめるとしています。

いじめ自殺で最初にいじめが社会問題化したのは、1986年に「葬式ごっこ」で注目された東京・中野区富士見中学校の事件でした。その後1994年には、愛知県西尾市の東部中学校でいじめ自殺が起き、「遺書」の公開で波紋が広がりました。最近では、2005年滝川から始まったいじめ自殺「虚偽報告」問題、福岡のいじめ自殺、「自殺予告」問題などがありました。

この四半世紀、いじめが深刻になるなかで、日本の教育界は総力をあげて「いじめ対策」に取り組んできたはずですが、しかし、その努力とは裏腹に、いじめはさらに悪質にかつ深刻化してきています。

なぜ、いじめが繰り返されるのか？ なぜ、これまでのいじめ対策が通用しなかったのか？ どうしたら、いじめを解決できるのか？ とくに、いじめ自殺という子どもの生命・生存権の危機という緊急な事態に直面して、子どもたちのSOSをいかに早期に発見し、かつ救済をはかっていくか？ そのためには、子どもたちが安心して相談できるシステムをどうつくるのか？ 訴えられたSOSについてどう調査権を行使できるのか？ 人権侵害が確認されたあとの救済機関などにどうつないでいくか？ 第三者機関による相談救済システムを働かせていく場合には、いじめが発生している学校とどう連携していくのか？……などなど、みなさんと話し合っていきたいと思います。

いじめ問題への対応として、東京都では、「子どもの権利擁護相談専門事業」を実施し、子どもたちが電話で直接相談できる体制を整えてきました。話を聴くだけに止まらず、問題事例には弁護士などの専門家が立ち入って解決を図る努力が続けられています。基礎自治体では、いじめなどに対応する権利擁護のしくみを子ども(の権利)条例として定め、条例に依拠した子ども支援の取り組みが目黒区、豊島区などで始まっています。また、世田谷区でも、子ども条例の改正を前提とした第三者的な子どもの相談救済機関の設置が検討されています。

こうした新しい動きを踏まえつつ、子ども条例の制定、市民との協働などを視野に入れて、子どもが安心して相談し、救済できるしくみづくりについて深め合っていきたいと考えます。ご参加をお待ちしています。

## <呼びかけ人>

喜多明人(代表・早稲田大学) 森田明美(事務局長・東洋大学)

(以下運営委員) 天野秀昭(せたがや・ブルーパーク) 荒牧重人(子どもの権利条約ネットワーク) 井上仁(日本大学) 大河内秀人(江戸川子どもおんぶず) 奥地圭子(東京シューレ) 久保田邦子(めぐろチャイルドライン) 池座俊子(東京・生活者ネットワーク) 吉田由美子(生活クラブ生協) 平清太郎(子ども人権サポーター/元人権擁護委員) 坪井節子(東京弁護士会) 一場順子(東京弁護士会) 石井小夜子(子どもと法21/東京弁護士会) 池口葉子(NPO 法人アビリティクラブたすけあい) 前田信一(こども教育宝仙大学)

■お申込み、お問い合わせ

子どもの権利条例東京市民フォーラム事務局

TEL.03-3200-9115

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 東洋大学社会学部 森田研究室気付

# “いじめ”は、 なぜ繰り返されるのか —子どもたちのSOSと子どもオンブズの役割・活動—

2012年12月22日(土)14:00~17:00 (開場13:40~)  
東洋大学白山キャンパス 6号館3階 6311教室

## プログラム

### ■14:00~14:10 <開会あいさつ>

森田明美さん(子どもの権利条例東京市民フォーラム事務局長/東洋大学教授)

### ■14:10~16:50 <基調講演とシンポジウム>

\*コーディネーター/荒牧重人さん(子どもの権利条例東京市民フォーラム運営委員/山梨学院大学教授)

14:10~15:00

#### ◆基調講演: いじめ問題をどう捉え、対応すべきか

喜多明人さん(子どもの権利条例東京市民フォーラム代表/早稲田大学教授)

——<休憩>——

15:10~16:50

#### ◆シンポジウム: 「子どもたちのSOSと子どもオンブズの役割・活動」

\*片岡玲子さん(目黒区子どもの権利擁護委員会「めぐろ・はあと・ねっと」)

\*池田清貴さん(東京都子供の権利擁護相談専門事業専門員)

\*星野弥生さん(世田谷チャイルドライン)

#### ◆特別発言

\*活田啓文さん/豊島区子どもの権利擁護委員制度の設置

\*竹中大剛さん/世田谷区子ども条例の改正と子どもの権利擁護委員制度の設置

#### ◆質疑応答

### ■16:50~17:00 <まとめ/閉会>

●東洋大学白山キャンパス 6号館3階 6311教室  
都営三田線白山駅徒歩5分・千石駅徒歩8分  
東京外口南北線本駒込駅徒歩8分

